

白河市の維持向上すべき歴史的風致

白河市は、近世初頭に白河藩の政治経済の中心地として小峰城とその城下町が整備され、周辺の地域とともに今日まで発展してきました。史跡小峰城跡やその旧城下町には、歴史的街路や町並み、歴史的建造物が集積し、往時の面影を伝えています。そして、そこには白河提灯まつり、白河だるま市などの伝統行事、酒造業を中心とする伝統産業、史跡及び名勝南湖公園の花見などの行楽が受け継がれ、歴史的建造物と一体となって、良好な歴史的風致が形成されています。また、奥州街道・会津街道などの歴史的街道が市全域を通り、その沿道には宿場町の景観とともに伝統行事や、太鼓芸に特徴を持つ天道念仏などの年中行事も継承され、良好な歴史的風致が引き継がれています。

①白河提灯まつりにみる歴史的風致

350年の伝統を持つ鹿嶋神社祭礼の「白河提灯まつり」の神輿渡御と山車の練り歩きは、現在も町の人々に継承されている。



神社神輿の提灯行列



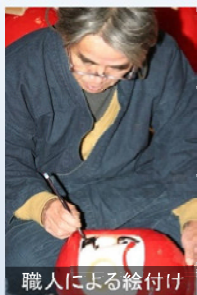
総町渡御

②白河だるまと白河だるま市にみる歴史的風致

江戸時代から続く白河だるまの製作と毎年2月11日に開催される伝統的な市神様「だるま市」は、旧奥州街道沿いで行われ、現在に引き継がれている。



白河だるま市



職人による絵付け

③酒造業にみる醸造業の歴史的風致

酒造・味噌・醤油等の醸造業の江戸時代以来の伝統産業の人々の活動は、店・蔵構え等も一体となって歴史的風致を形成している。



伝統の酒造り

- ①白河提灯まつり
- ②白河だるまと白河だるま市
- ③酒造業にみる醸造業
- ④南湖公園の行楽
- ⑤街道集落
- ⑥天道念仏と太鼓芸にみる民俗行事



④南湖公園の行楽の歴史的風致



南湖公園でのボート遊び

200年前に白河藩主松平定信によって開設された南湖公園における花見・舟遊び等の行楽は、現在も市民等に引き継がれている。

⑤街道集落にみる歴史的風致

古代に白河関が設置されたように、白河は奥州の関門として政治・軍事的に要衝の地であった。江戸時代にも奥州街道をはじめ様々な歴史的街道が市域を通っており、その沿道集落において様々な伝統行事が継承されている。



釜子盆踊り



会津街道沿い飯土用地区

⑥天道念仏と太鼓芸にみる民俗行事の歴史的風致

福島県の南部には「天道念仏」という太鼓を打ち鳴らす念仏踊りが継承されている。現在でも市域の各地に広く伝承されており、牛頭天王祭なども融合し、それぞれの地域の趣を醸し出している。



河東田牛頭天王祭

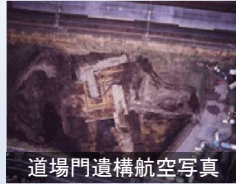


関辺のさんじもさ踊

白河市の重点区域における施策・事業概要

小峰城道場門遺構の修復整備

市街地に残された唯一の城郭遺構である道場門を保存・活用できるように整備を実施する。



丹羽長重廟周辺の整備

丹羽長重廟の保存修復を図るとともに、小南湖と呼ばれる周辺全体を整備し、市街地から南湖への回遊性向上を図る。



歴史的蔵の保存修景整備

歴史的な蔵の修景保存に対する支援を行い、景観形成や蔵の保存・活用を図る。



しらかわ歴史回廊の整備

歴史的空間を体感できる白河のまちなか回遊性を向上させるため、歩行者向けの案内板や説明板等を設置する。



歴史的まちなみの修景整備

旧奥州街道や歴史的街路沿道の良いまちなみ景観形成のため、修景に対する支援を行う。



無電柱化調査事業

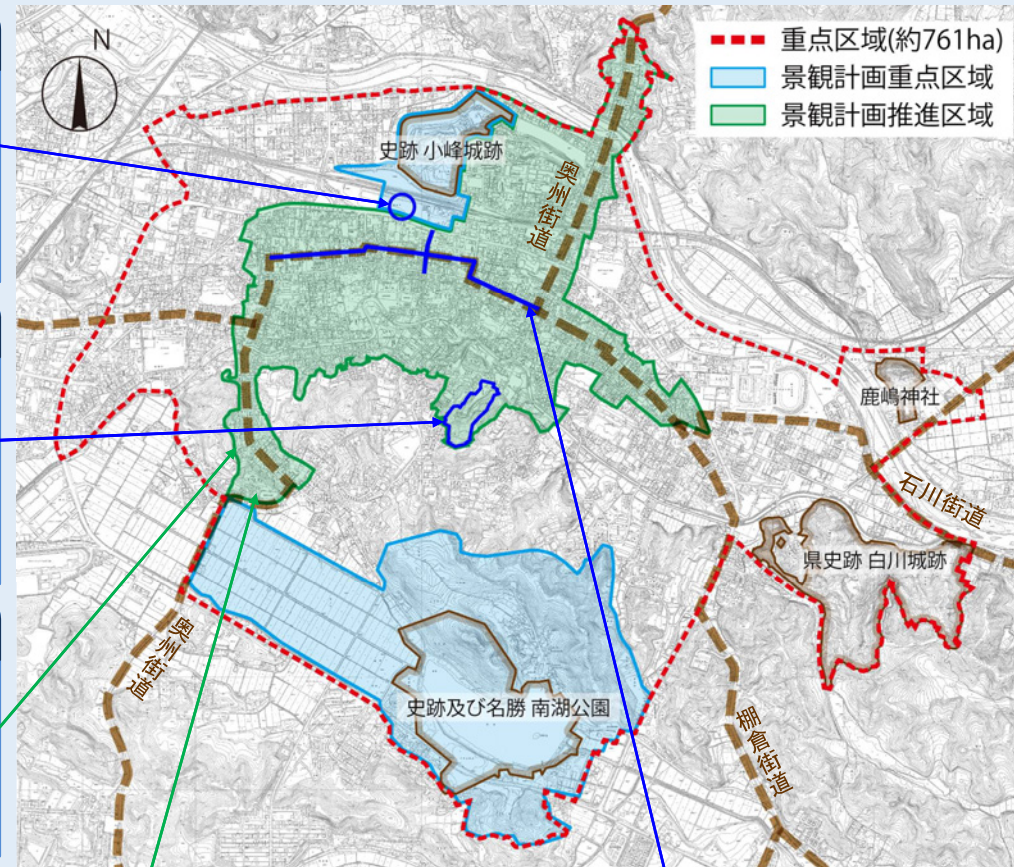
白河提灯まつりや白河だるま市などの伝統的祭礼・行事の支障となっている電線電柱類の無電柱化の推進を図るため、調査・検討を行う。



その他の主な事業

- 小峰城跡本丸・二の丸石垣修復事業
- 都市計画道路一番町大工町線整備事業
- 休養施設(友月山)整備事業
- 無形民俗文化財活動記録作成事業
- しらかわ無形民俗芸能等支援事業
- 伝統的技術伝承事業
- 白河歴史教科書作成事業
- ぐるり白河文化遺産めぐり事業

など



景観形成に関する施策

■ 景観計画

平成22年度中に景観計画の告示を行い、平成23年度から施行を予定。

■ 屋外広告物

質の高い屋外広告物の表示等について、適切に誘導を行い、独自の屋外広告物条例の制定を検討する。

■ 都市計画

歴史的景観に配慮した都市計画道路の見直しを行う。